

# 看護

# とやま

NO. **141**

会員数 9,107人(R3.10.20現在)



看護も介護もワンチーム



運転手さんともチームワーク

## 思いやり



タッチング音楽活動をケアに



出前講座で住民のニーズをキャッチ



医療法人社団良俊会 ふくの若葉病院

### Contents

- 令和4年度富山県予算に対する要望事項 ……2
- 2021年度認定看護管理者教育課程 ……3
- 特定行為に係る看護師の研修修了者に聞く ……3
- キラキラナース ……4
- 医療安全委員会 ……4
- 学校紹介 ……5
- 第31回富山県看護研究学会 ……5
- 特別企画第5弾 新型コロナ最前線 ……6~7

- TOYAMA  
ナースセンターニュース ……8
- 高校生一日看護見学  
看護職員定着支援事業研修会  
看護職による巡回相談のご案内  
就職ガイダンス  
求人情報
- 事務局から ……12
- 読者の広場コーナー ……12

若葉グループの一つで、砺波広域医療圏において医療療養病床に特化した慢性期病院です。ワーク・ライフ・バランス推進活動を通し、全職員一丸となって「互いを思い助け合い働きやすい職場づくり」に努めています。

(医療法人社団良俊会 ふくの若葉病院)



# 令和4年度富山県予算に対する要望事項

令和3年8月25日(水)

看護協会は、県民の皆さまの健康と福祉の増進に貢献できる職能団体としての使命を果たすため、県知事あてに令和4年度事業について、県行政へ要望書を提出しました。

## 要望事項

### 1 今後の新興感染症等への対応について

- (1)新型コロナウイルス感染症の軽症者療養施設の入所基準やクラスター発生時など、看護職員が担う業務を適切かつ安全にスムーズに行うために必要な支援体制に係る情報提供や課題の共有  
また、クラスターが発生した場合、現場の状況を見極めスタッフの配置や業務管理を適切に行う認定看護管理者も要件に規定
- (2)中小規模医療機関や介護施設等に対する感染管理認定看護師配置促進支援
- (3)介護施設や訪問看護事業所などの小規模施設等へ助言・指導を行う相談窓口の整備、及び保健所・厚生センターにおける相談員の確保
- (4)医療職やその家族への風評被害がない環境づくり

### 2 看護の質の向上について

- (1)県立大学に大学院・専攻科で地域に根差した保健師・助産師の定着支援、また、大学院・専攻科に社会人枠や地域枠を設けて県内の看護師の進学支援
- (2)地域包括ケア推進のため、特定行為研修機関と特定行為研修修了者の資質の向上を目的とした連絡協議会の設立
- (3)医療的ケアが必要な児のスムーズな在宅療養移行に向け、専門的な研修を行うための経済的支援
- (4)保健師の人材育成及び計画的な人材確保の強化

### 3 看護職の働き方改革の推進

- (1)看護職の多様な働き方への支援
- (2)看護記録の音声入力システム等看護業務負担軽減のためのIT化導入支援
- (3)働く看護職の子育て支援の充実

### 4 看護領域の開発・展開について

- (1)訪問看護ネットワークセンターを「訪問看護総合支援センター」機能強化への支援
- (2)地域における感染症・災害への行政・介護と医療機関の看護職の連携による地域の課題を共有する場の設定や対応力や連携強化
- (3)妊娠期から育児期につながる切れ目のない母子のための地域包括ケアの推進
- (4)「人生の最終段階における医療・ケア」の県民への普及・啓発の推進



# 2021年度 認定看護管理者教育課程

— 富山県看護協会では、感染対策をしながら研修を行っています —

セカンドレベル

30日間

参加 29人(県内：29人、県外：0人)

ファーストレベル

18.5日間

参加 48人(県内：46人、県外：2人)

認定看護管理者教育課程は、看護管理者として柔軟な判断力や実行力を持ち、リーダーシップとマネジメント能力を発揮できる人を育成するための重要な研修です。新型コロナウイルス感染症の影響で、全国的に研修の中止や規模の縮小が行われている中、富山県看護協会では感染症対策を徹底し研修を開催しています。



## 特定行為に係る看護師の研修修了者に聞く

- ① 特定行為研修を終えると仕事の幅がどのように広がりましたか？
- ② 今後の展望についてお聞かせください



富山県立中央病院  
手術看護認定看護師  
阿部 瑞恵  
区分：1、2、3、15

- ① 令和元年に呼吸器関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の特定行為研修を修了しました。現在は、院内の呼吸ケアチームの一員として、呼吸器管理や気管カニューレの交換に携わっています。一部の患者さんに病棟看護師と退院後訪問を実施し、患者・家族の退院後の困り事に対応しました。また、臨床推論で医師の視点を学んだことから、多職種におけるコミュニケーションがよりスムーズに行えるようになったと実感しています。
- ② 今後は在宅医療を受ける患者さんが増えていくことが予想されます。呼吸器を必要とする患者さんが退院後、自宅で安心して過ごせるよう、病棟や訪問看護師と連携しながらサポートしていくことも目標のひとつです。



済生会富山訪問看護  
ステーション  
がん性疼痛看護認定看護師  
柳原 照代  
区分：3、8、15

- ① 特定行為研修修了後は、医学的根拠に基づいた臨床推論の視点をもって、フィジカルアセスメントが行えるようになり、患者さんの状態を的確に判断できる能力が身につきました。強みのひとつに、退院前カンファレンス等で、患者さんの状態を医師と活発に意見交換できるようになったことが挙げられます。また、スタッフへ根拠を持って助言することで、互いの相乗効果で看護の質向上にもつながっています。
- ② 特定行為の実践に向けて、医師と手順書を交わし、患者・家族が安心してケアが受けられる医療体制構築のため、院内では体制整備が進められています。今後は、リソースナースとして、院内で組織横断的に特定行為実践に取り組んでいきたいと考えています。



富山赤十字病院  
クリティカルケア認定看護師  
浅生かおり  
区分：3

- ① 院内では、気管切開カニューレ交換や管理だけでなく、呼吸ケアに関する指導も行うことができ、看護の質を向上できる機会が増えました。院外では、在宅で気管切開カニューレ管理（人工呼吸器装着）をされている利用者さんの県外の外出支援（令和元年）にチームの一員として同行し、利用者さんのQOL向上に向けた活動に参画できました。
- ② 同じ特定行為区分修了者や医師・研修センターと協働し院内外で手順書の定着を行い、安全でタイムリーな気管切開カニューレの交換や患者さんや利用者さんの生活を踏まえた管理の浸透を目指したいと考えています。



区分：1…呼吸器(気道確保に係るもの)関連 2…呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 3…呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連  
8…ろう孔管理関連 15…栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

# 働き始めて2年目のキラキラナースを紹介します



国立大学法人  
富山大学附属病院  
木下舞衣さん

整形外科で看護師として働き始めてから、二年目を迎えました。退院を控えていた患者さんから、「いつも患者のことを考えて行動してくれていたのが伝わっていましたよ。あなたと話していると頑張ろうと思えた。」と言葉を掛けて貰えました。入職時から、患者さんに寄り添える看護師であることを目標とし、日々コミュニケーションを大切にしているので、患者さんから頂いた言葉はとても嬉しく、励みになります。



厚生連滑川病院  
梅田珠藍さん

私は看護師2年目となります。担当した患者さんが、元々はリハビリ目的の入院でしたが、治療方針が変更となり手術を受けることになりました。入院延期となり、家に帰りたい思いからストレスが高まり、思いを傾聴しながら関わりました。その後転棟され、偶然廊下で出会った際に、「杖でここまで歩けるようになったよ。あなたに一番お世話になった姿を見せたかったの」という言葉をいただき、私の関わりが患者さんの支えとなっていたのだと知りとても嬉しかったです。これからも患者さんの心に寄り添った看護を行っていきたく思います。



富山県  
済生会富山病院  
中山結貴さん

私は看護師として働き始めて2年になり、患者さんの疾患や人柄を考えて接することができるようになってきたと感じます。毎日多くの患者さんと関わる中で患者さんに寄り添えているか不安に思っていた際に「あなたは話しやすくなんでも話せる」という言葉をかけていただき嬉しかったことを覚えています。患者さんの様々な思いに寄り添うことのできる看護師を目指してこれからも頑張りたいです。



## 富山県看護協会 医療安全委員会の活動

### 「カリウム製剤の正しい使い方」の教材を

富山県看護協会のホームページに掲載しました



### カリウムって何？

- ・カリウムは、細胞、神経、筋肉が正常に機能するのに必要な物質です
- ・体は細胞内に蓄えられたカリウムを使って、血液中のカリウム濃度を一定に維持しています
- ・カリウム濃度が高すぎたり、低すぎたりすると、不整脈や心停止などの重大な結果を招くことがあります



動画を入れた分かりやすい教材を作成しました。自己学習や各自施設での研修等にお役立ていただけたら幸いです。

公益社団法人 富山県看護協会 医療安全委員会



# 学 校 紹 介



## 富山県立富山いずみ高等学校 看護科

～高校3年間と専攻科2年間の5年一貫教育で、看護師をめざす最短コースです～



「戴帽式」今年度から「戴灯式」



校舎中庭

本校は、明治34年に富山県高等女学校として創立され、富山女子高等学校を経て平成14年に男女共学の富山いずみ高等学校と改称すると同時に、看護科3年間と専攻科看護科2年間の5年一貫教育による県内唯一の看護師養成の看護科として生まれ変わりました。

令和2年度の看護師国家資格合格率は100%と高く、同年の全国平均90.4%を大きく上回っています。卒業後の進路は病院をはじめ保健・医療・福祉と、活躍の場を大きく広げ専門性を発揮することができます。

### ● 生徒の声 ●

#### 授 業

高校1年生では、人のからだのしくみを中心とした解剖生理学や日常生活援助を中心とした基礎看護実習を学びます。

高校2年生になると、専門的な内容の病理学や薬理学等が増え、知りたい、学びたいという気持ちに変化し、毎日学習に取り組んでいます。



大学教授によるディベートの授業  
「日本で安楽死を法的に認めるは是非か」

#### 臨地実習

高校3年生からは保育所や特別養護老人ホーム、病院へ実習に行きます。臨地実習では看護診断を用いてこれまでに得た知識・技術を活かして、患者さんに寄り添った看護が展開できることを目標としています。



「校内実習」洗髪

#### 学校生活

看護の学習は奥が深く学ぶことがたくさんありますが、同じ目標を持つ仲間がいるからこそ5年間支え合い、各々が理想の看護師に近づけるよう互いに高め合うことができますと思います。



教育センター理科実習「生物」

## 第31回 富山県看護研究学会

今年は集合型  
オンライン研修を  
予定しております

メインテーマ その人らしさを支える看護

開催日時：令和3年12月4日(土) 9:50～16:00

開催場所：富山県教育文化会館(富山市舟橋北町7-1) ※例年と場所が異なっております

### 【プログラム】

- 特別講演 10:40～12:00  
テーマ 「認知症の人を支える看護 ― 優しさを伝えるユマニチュードー」  
講 師 公立大学法人 富山県立大学 教授 岡本 恵里
- 研究発表 9:55～10:35 □演 4 題  
13:00～13:45 示説 8 題  
14:00～15:30 □演 8 題
- 講 評

詳細はホームページをご覧ください

# 新型コロナワクチン接種業務 ～潜在看護師も活躍しています～

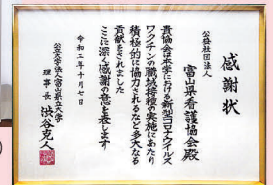
# 新型コロナ

富山県看護協会では、県の協力の元、「新型コロナワクチン接種業務に係る看護職」を募集しました。8月末には潜在看護師を中心に353人が登録され、市町村や職域接種の集団接種に延べ177人の方に就業していただきました。安全にワクチン接種業務を行えるように、希望された方にはナースセンターで事前に研修を受けていただきました。

今回の集団接種業務に従事された潜在看護師の皆さんにアンケートを行いました。



看護職を紹介した富山県立大学より感謝状をいただきました



## Q1 この事業に申し込んだ動機を教えてください。

- A** 新型コロナウイルス対策の切り札となる新型コロナワクチンを接種希望する方に、できるだけ早く接種してほしいと思い希望しました。
- A** 看護師のライセンスを持つ者として、「今申し込まずにいつ復帰するんだー」と思いました。
- A** コロナ禍において、看護師として何ができるか考えていたが、子供が小さく実際に働くことまで考えられなかった。1年が経過し、ワクチン接種業務なら子育ての時間を考えても協力できると思った。



## Q2 事業に協力するにあたり、不安な点はありませんか？ また、あったとしたら、どのように不安を克服されましたか？

- A** 急変したらどうしよう、どう対応したらよいかと不安でした。しかし、家族の応援や協力があり乗り越えられました。
- A** 仕事をしていなかったため、ワクチンを自分が接種していなかったため、家族から反対されましたが、看護協会が手配してくれたので安心しました。
- A** 体調不良者に対応できるか不安だった。アナフィラキシーやCPRについて自己学習し、看護協会、保健所で注射や薬液に関する手順を指導していただいた。また、働くうちに、同じ看護師仲間に助けられた。

## Q3 事業に参加された感想を教えてください。

- A** 新型コロナワクチンを接種するまでに、駐車場を警備する人、受付する人、予診、問診、接種、接種介助、状態観察、薬剤充填、総括する人と、多くのスタッフの協力がありチームになっていると感じました。
- A** 忙しいですが、やりがいは感じています。人員も充実していると思います。
- A** 現場の色々な立場の人がたくさん協力しているのだと感じています。とても感謝しています。



# ナ最前線 今、看護管理者が思うこと



富山県立中央病院  
副院長・看護部長  
岡本 里美

## 「看護管理者として心がけたこと」

富山県の新型コロナウイルス感染症患者発生から1年半、災害ともいえる状況の中で、第一種感染症指定医療機関の看護部長として病院職員と協力し懸命に対応してきました。第五波が終息に向かう今では、人員配置、病床運用、防護具・必要物品の確保、病院経営、情報伝達等の看護管理体制は安定し、感染者の増減によるフェーズの変化にある程度柔軟に対応できるようになっています。また、6月から県民へのワクチン接種支援として毎週延べ約30人の看護師を特設会場へ派遣しています。

原稿依頼を受け振り返った時、令和2年度厚生労働科学特別研究事業「新型コロナウイルス感染症に対応する看護職員の確保及び最適なマネジメント検討に向けた実態調査研究」（研究代表者：武村雪絵氏）に私の思いに近い文章がありました。「看護管理者には、日々新しい情報を求めながら、正解かどうかはわからなくてもその時点でこれが最善だと思ふことを選択し、部下や他部門にそのことを説明し協力を得る力や、人々に意見を求め、ともに課題とその対処方法を模索する力、さまざまな意見が出る中で方向性を見失わず、自分の考えを説明する力が必要だと考えられる。」このことは災害ともいえるコロナ禍における看護管理者の在り方として、とりわけ大切だと思います。そして、病院の役割を果たすため「全体最適」を考え進めていく中で、協力してくれている看護職員に常に感謝の思いを伝えることを心がけています。



富山赤十字病院  
看護部長  
森 太貴子

## 「コロナ禍の2つのICT」

日常的になりつつあるマスクとアイシールド越しの表情に、看護部室に立ち寄るスタッフをじっと見つめることは格段に増えた。医療のなかで、マスクを外すような日常が戻ってくるのだろうか。逆にフルフェイスで誰であるか認識できるのかも自信はない。リモートでの会議や研修会は、画像越しでも人前に顔をさらすことが気恥しく感じる。

ともかく、このコロナ禍はICT (Information and Communication Technology) の普及を後押ししている。地域医療ネットワークや患者さんと家族の面会、院外会議、スキルアップの研修、学会参加などでリモートの活用は増えた。自宅勤務や自宅待機などを命じるような事態が生じた場合を想定し、自宅での執務を考えてみても思い当たらない。やはりエッセンシャルワーカーであり、ICTが普及しても、人と対面するコミュニケーションが基本となる。口元を覆うマスクによって表情などの非言語による情報伝達が少ない今、言語や文字情報は以前より重要である。

もうひとつのICT (Infection Control Team) の環境も変化した。ICTや感染対策室の業務負担が増大した。組織横断的に活動するICTとは別に、コロナ禍を乗り切るために当院では、COVID-19対策チームが発足した。ICTのメンバーを含め、病院職員が一丸となって医療環境の変化に対応する。COVID-19対策に関する問題・課題を病院の各部門から提起し、臨機応変に討議を重ねてきた。必然的に集まり、各部門のメンバーが各々にリーダーシップを発揮した。その結果、1人のリーダーに頼ることはない。言わばシェアード・リーダーシップの自然発生である。定期・臨時の招集を繰り返すうちに、自由に問題提起できる場の存在はICTにも、各部門にも安心を得られたと思っている。

コロナ禍による急激な環境変化に対応した経験は、コロナ禍が収まった後の新たな医療環境の変化にも対応できる力となっていることを願いたい。



富山労災病院  
看護部長

炭田 恵

## 「新型コロナウイルス感染症への対応」

第5波と呼ばれる7月下旬から9月にかけて、県の病床確保計画では受入れ病床数15床としておりましたが、実際には20床を超える入院患者を受入れることがありました。地域ではクラスターが発生し、日々厚生センターからの入院受入れ依頼がありましたが、柔軟に対応できたと思います。「市内だけでなく新川医療圏全体を見て、重症化予防に寄与するために当院ができること」を考え対応しました。

令和2年度受入れ実績は3名と少ないですが、患者が入院するたびに緊迫し、対応できるスタッフを招集して運営しました。令和3年度に入り第4波、第5波を予測し組織的に患者受入れ体制の構築を図りました。

看護部として行ったことは、受入れ病棟の創設です。夜勤対応できる人員を確保しない限り受入れ困難であることを会議で伝え検討し、最終的に病棟を休床とする決断をしました。また、コロナ病棟に勤務するスタッフの不安軽減と安全に勤務できる環境調整を行いました。その他、感染者対応可能な看護師の確保と感染対策の再教育を実施し、勤務するスタッフが安心して対応できるよう心がけました。病院全体で取り組む大きな課題であるため、心理的安全性の担保にも意図的に取り組みました。

看護部では求める3つ力として「創造する力・挑戦する力・協働する力」、目指す看護師像として「変化に柔軟に対応できる」「自己の限界を創らない」「次につなげることができる」掲げています。まさに感染症対応が当院の看護部の進化につながっていると思います。

# 高校生一日看護見学

## 令和3年度高校生一日看護見学を実施しました

高校生が、看護に対する理解を深め、看護の魅力を知ることで進路選択の参考にしてもらうことを目的に行っています。

参加者：518名 参加高校：49校  
実施病院：21病院  
期間：令和3年7月5日(月)～16日(金)



### 参加者からの声

- 進路について考えることができてよかった。看護師になりたい気持ちが強くなった。
- 助産師・保健師については知らなかったので職種によって仕事の違いや、やりがいや理解でき勉強になった。
- 患者さんの病気を看るだけでなく、心のケアなども必要でありコミュニケーション能力の必要性を感じた。

今年度は、コロナ禍であり「高校生の一日常看護見学」を午後半日としました。病院では感染対策を十分に行い、人数を制限して病棟に行けない分、工夫を凝らし看護の魅力を高校生に伝えようと取り組んでくださいました。短い時間ではありましたが受け入れてくださった病院の皆様、助言者の皆様、高校生に貴重な体験や情報を提供していただきありがとうございました。

来年もよろしくお願いいたします。

## 令和3年度看護職員定着支援事業研修会

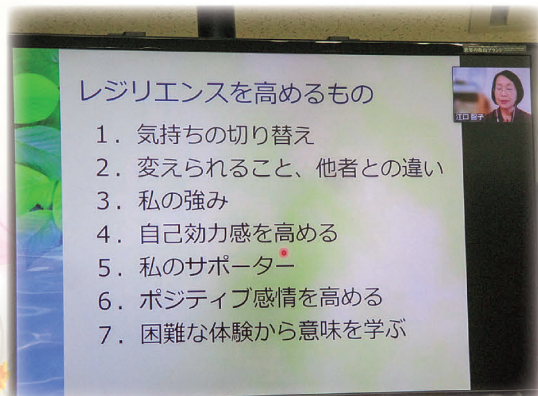
令和3年8月10日(火) 13:30～16:00 富山県看護研修センター 17施設 参加者41名

新型コロナの終息が見込めない中、看護職がレジリエンスを鍛えるノウハウを知り健康に働き続けるための研修会を開催された。

Web講義：「コロナ禍に折れない心で働き続けるために」

講師：オフィスナースナレッジ 江口 智子 先生

レジリエンスを仕事や生活に活用し健やかな自分を育むことを目的に、レジリエンスの定義、レジリエンスを鍛える7つのポイントについて、リクリエーションを交えた講義をしていただいた。



また講義では、基本的欲求チェックを行うことで自己の欲求の優先順位を知り、研修参加者と比較することで他者との違いを学んだ。VIA-IS「強み」の無料診断サイトの紹介もあった。



# 看護職による巡回相談のご案内

## 看護相談・就業相談日のお知らせ

### 1 富山県ナースセンターにて (月～金)

※祝日除く

### 2 お近くのハローワークにて

			11月	12月	1月	2月	3月
富山	第4水曜日		24	22	26	*3/2	23
高岡	第3火曜日		16	21	18	15	15
魚津	第2水曜日		10	*8	12	9	9
滑川	第3木曜日		18	16	20	17	17
氷見	第2木曜日		11	9	13	10	10
砺波	第3水曜日		17	15	19	16	16
小矢部出張所	第3火曜日		16	21	18	15	15

※変更

### 3 ナースセンターサテライトにて

新川ナースセンターサテライト	第1月曜日	場所/黒部ショッピングセンター メルシー2階 電話/090-7746-7000
射水ナースセンターサテライト	第1火曜日	場所/高岡厚生センター射水支所2階 電話/080-8995-7000
砺波ナースセンターサテライト	第4木曜日	場所/砺波厚生センター2階 電話/090-4687-7000

## 看護師等の届出サイト

# とどはるん

看護師等の人材確保の促進に関する法律 (人確法)

## ナースの♡が動き出す

富山県ナースセンターは、  
**看護職の方の  
就業を  
応援します!**



### 看護職の就職アドバイザーが 相談に応じます

再就職を希望の方、ブランクがあり就業に不安のある方、仕事の悩みなど、就職アドバイザーがきめ細かく相談に応じます。看護職の活躍の場は、医療機関、介護施設、健診センター、保育所などがあり、幅広い分野であなたを求めています。

## 潜在看護職登録フォームについて

たくさんの方にコロナワクチン接種業務のご登録を頂きありがとうございました。

## 就職ガイダンス in WEB 開催!!

看護学生・未就業看護職のための

# 県内(民間・公的)病院就職ガイダンス

が変更になります

パソコンでもスマホでもどこでもオンラインで各病院の情報をお届けします。

看護協会ホームページから動画をチェック！  
学生の方、再就業の方の就活を応援します。







# 事務局から

## 追加研修のご案内

### 「医療安全と法律」講演会

主 催：公益社団法人富山県看護協会、富山県看護連盟  
 日 時：令和4年2月8日(火) 10:00～11:30  
 会 場：富山県看護研修センター  
 内 容：講演「医療安全と法律」  
 ～コロナ禍の対応もふまえて～  
 講師 公益社団法人日本看護協会 参与  
 友納 理緒 先生

対 象 者：看護管理者（主任以上）

受 講 料：無料

申込方法：12月1日より当協会ホームページのTOP画面「研修のお知らせ一覧」に掲載いたします

申込期間：令和3年12月1日(火)～令和3年12月24日(金)

## 「2022年度会員継続のお知らせ」について

「2022年度会員継続のお知らせ」について封書が届きましたら、必ず開封し、書類の内容をご確認ください。

なお、2021年度会員の皆様は2022年度も自動継続になります。継続を希望されない場合は、富山県看護協会までご連絡ください。

## 令和3年度理事会報告

■第4回 令和3年8月6日(金)

### 協議事項

- ①令和3年度新規会員の承認について
- ②令和4年度県要望事項(案)について
- ③令和3年度事業について  
 新興感染症への対応に関する検討(案)について  
 訪問看護総合支援センター(仮称)の設立に向けた取り組み(案)について

### 報告事項

- ①日本看護協会会議報告
- ②富山県看護協会事業報告
- ③会員数報告 令和3年8月5日現在 8,891人

## 読者の広場コーナー

### 応募の中より

オリンピック!  
心に残ったシーンは?

7月号の感想、  
今後掲載して欲しい事

・川井姉妹のダブル金!!フレッシュャーにも負けずお互いを思う姿や姉妹の絆に感動しました!  
 ・40周年の富山県の看護の歴史に触れて、私たちが今こうして働ける環境が整っているのだと知りました。求人情報の仕事内容についても詳しく掲載してほしいです。(ちー)

・卓球ミックスダブルスの金メダルが印象に残っています。  
 ・軽症者宿泊療養施設で働く看護師の声。宿泊施設で勤務して下さる看護師の方々のおかげで医療機関の負担が軽減していると思います。ありがとうございます。(とも)

・たくさんありますが、女子バスケットが銀メダルをとったことが心に残ってます。今まで観たことがなかったのですが、テレビでみてすごいなあーと思いながら応援していました。これからも応援します!!  
 ・看護職員の体験談を読んで共感したり、自分もそうだったなあーと振り返ることができました。またユマニチュード技法という言葉は初めて聞きましたが、時間を変えて聞いたりしていました。勉強になりました。(ここ)

ご応募いただいた方の中からQuoカード1,000円分をプレゼントいたします。みなさまからの活発なご意見、心よりお待ちしております!!

### 応募方法

富山県看護協会のEメールからご応募ください。(はがきでの受け付けはしておりません。)

E-mail : info@toyama-kango.or.jp

以下の内容を記入してください。

- ①氏名 ②ニックネーム
- ③プレゼント送付先住所
- ④連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)
- ⑤「看護とやま」10月号をご覧になったの感想(印象に残った記事)、また今後掲載してほしい記事
- ⑥この冬やりたいことは何ですか?

※ご記入いただいた住所・連絡先などの個人情報は、賞品の抽選・発送の目的以外では使用しません。  
 ※当選者の発表、ご意見・ご感想の一部は、次号の看護とやまにニックネームで掲載します。



ご感想、ご意見  
お待ちしております。

応募締切  
12月15日(水)

## 自衛消防訓練を実施

令和3年9月1日(火) 16:00～16:30

目的：防火意識の高揚と万一の火災に備え、会館をご利用の皆様の安全確保と被害を最小限にとどめること

実施 シェイクアウト訓練「まず低く、頭を守り、動かない(約1分程度)」を実施。その後の出火を想定して119番通報、初期消火と避難誘導訓練。

今後も会館を安心してご利用いただけるように訓練を重ねて、速やかに適切な対応ができるように毎年実施いたします。



初期消火中

### 編集後記

コロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、選手達のひたむきに競技に向き合う姿は大きな感動を呼びました。その一方、新型コロナウイルス感染症の流行は第5波を迎え、富山県でもまん延防止等重点措置が発令されました。

医療現場ではまだまだ厳しい状況が続いていますが、「看護とやま」は少しでも皆さんへエールと笑顔をお届けできるよう、一生懸命情報発信に取り組んでいきたいと思っております。

〈広報委員会〉

10月は「乳がん月間」です

乳がん検診へ行きましょう

11月は「児童虐待防止推進月間」です

189(いちばやく)「だれか」じゃなくて「あなた」から